

2025 年 11 月 20 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 オ ル ト プ ラ ス
代 表 者 名 代表取締役 石 井 武
(コード番号：3672 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取締役執行役員 石 原 優
管理本部長
(Tel. 050-5306-9094)

**株式会社オカザキホールディングスとの資本業務提携及び第三者割当増資引受け等による
同社株式取得（持分法適用関連会社化）に関するお知らせ**

当社は、2025 年 11 月 20 日開催の当社取締役会において、株式会社オカザキホールディングス（以下「オカザキホールディングス」といいます。）と資本業務提携契約（以下「本資本業務提携契約」といい、本資本業務提携契約に基づく資本業務提携を以下「本資本業務提携」といいます。）を締結し、オカザキホールディングスの株主であり代表取締役でもある岡崎太輔氏（以下「岡崎氏」といいます。）が保有する株式の一部を譲り受けること及び同社が実施する第三者割当増資（以下「本第三者割当増資」といいます。）を引き受ける方法により同社株式を取得することで合意いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。なお、株式譲受及び本第三者割当増資引受けによって、オカザキホールディングスは当社の持分法適用関連会社となる予定です。

1. 本資本業務提携の理由

当社は、収益構造の改善の一環として、2025 年 8 月にリリースした『忘却前夜』を皮切りに国内・海外 IP の新規タイトルの獲得及び開発を進めております。今後も獲得した IP を活用したサービスの提供を積極的に進めていく予定ですが、どれほど完成度の高いタイトルを開発してもリリース後に市場でユーザーに認知されなければ当然収益化には繋がりません。特に現在のモバイルゲーム市場は、年間 136 本を超える新作が競合するため（出典：App Annie Japan 株式会社 プレスリリース「data.ai(旧 App Annie)、2023 年に日本国内でゲームアプリが計 137 億 4,800 万ダウンロードされたことを発表」2024 年 2 月 6 日）、リリース後のマーケティング戦略こそがタイトルの成功の成否を決定づける重要な要素となっており、当社としても重点的に取り組むべき領域と認識しております。

かつて当社にはマーケティングを専門に担当する社員が在籍し、タイトルの特性や当社の理念を踏まえた統合的なマーケティング活動を展開していましたが、同担当者の退職以降は専任者が不在となったことから、現在は外部業者も活用しながらマーケティング業務を進めています。しかし、外部業者は個々のキャンペーン単位では一定の成果を上げる一方で、その性質上、どうしても断片的になる傾向があり、当社全体のブランド方針や長期的な IP 戦略を踏まえた一貫したマーケティングを行うには適していません。

当社としては、タイトル単位の単発の広告宣伝ではなく、当社のブランドや、イメージ、ポリシーなどを念頭に置いた多角的、総合的な視点で、当社サービスを統合的にデザインするマーケティングを目指しており、そのためには、当社のビジネスへの深い理解と、長期的な視野でブランド価値を共に創り上げるパートナーが不可欠となります。

そのような中、当社は以前からマーケティングに関する業務提携先の紹介を各仲介会社に依頼しており、そのなかで 2024 年 10 月に仲介会社の一つからご紹介いただいたのが岡崎氏でした。岡崎氏は、これまでゲームアプリの広告経験こそありませんが、バーチャル YouTuber（VTuber）を中心としたプロモーションやライブ配信、タレントマネジメント等の分野で、SNS 運用やデジタル広告など、デジタルマーケティングに関する豊富な知見と実績を有しています。また、同氏が代表取締役を務めるオカザキホールディングスは、

2025年8月、動画配信クリエイターを中心としたエンタメ事業を柱とする SUPER STATE HOLDINGS 株式会社から、MBO を通じて PR 支援、ライブ・イベント DX、ライバーマネジメント、3DCG 制作等を行う以下の6社の株式を譲り受け、グループとして、ライブやイベントの企画制作、グッズの企画制作販売、デジタルコンテンツの企画制作等エンタメコンテンツを中心としたプロデュース事業を展開しております。

- (1) コミックス株式会社 (PR・プロモーション・マーケティング・ブランディング等、コミュニケーション戦略の設計、コンサルティング及び実行支援)
- (2) 3bitter 株式会社 (ライブ・イベント向けの体験コンテンツ、DX、モバイルオーダーサービスの開発・提供及び運用)
- (3) 株式会社ボンド (ライバーサクセス事業及び Web システム制作)
- (4) 株式会社スカラベスタジオ (ソーシャルゲーム及び遊技機向け 3DCG 映像制作)
- (5) 株式会社トゥエンティフォー (無人型スイーツ販売店のフランチャイズ)
- (6) 株式会社エスエルピー (各種コンサート・イベントの企画制作及びプロデュース)

これらの子会社は、エンターテインメント領域において独自の専門性と機能を担っており、オカザキホールディングスは、各子会社の事業ドメインを組み合わせることで、グループ内のシナジー最大化を図り、エンターテインメント領域における新たな事業価値の創出に取り組んでおります。まさに当社が求める総合的・戦略的マーケティングを推進する上で、オカザキホールディングスのグループ企業が持つネットワークやクリエイティブ制作力、デジタルマーケティングに関するノウハウは、極めて有効に機能すると考えています。また、オカザキホールディングスも当社のようなゲーム会社との業務提携を検討されていたことから、両社の方針が一致し、今回、オカザキホールディングスと同社の株式取得を伴う資本業務提携を結ぶこととなりました。今回の資本業務提携は、単にマーケティングに関する委託先を確保するのではなく、オカザキホールディングスとのシナジーを活かして当社のマーケティング体制そのものを再構築し、IP を起点とした全方位的なブランド戦略を共同で推進することを目的としています。

2. 本資本業務提携の内容等

(1) 資本提携の内容

当社はオカザキホールディングスの株主であり代表取締役でもある岡崎氏が保有する株式のうち 400 株（発行済株式総数の 13.33%）を市場外での相対取引により取得する予定です。

また、本第三者割当増資を通じて、オカザキホールディングスの普通株式 1,600 株（発行済株式総数の 43.48%）を取得する予定です。

株式譲受及び本第三者割当増資引受けに伴う取得株式数等は以下のとおりです。

(1) 取得前の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個) (議決権比率：0.0%)
(2) 取得株式数	株式譲受：400 株 (議決権の数：400 個) (議決権比率：13.33%)
	本第三者割当増資：1,600 株 (議決権の数：1,600 個) (議決権比率：34.78%)
(3) 取得価額	普通株式 840,000 千円 アドバイザー費用等 (概算額) 47,000 千円 合計 (概算額) 887,000 千円
(4) 取得後の所有株式数	2,000 株 (議決権の数：2,000 個) (議決権比率：43.48%)

(注) 取得価額については、第三者によるデュー・デリジェンスの結果及び DCF 法による株価算定の結果を踏まえ、当事者間で協議・交渉した結果、公正な価額にて決定しております。

かかる株式取得によりオカザキホールディングスは当社の持分法適用関連会社となる予定です。

(2) 業務提携の内容

今回の資本業務提携は、単にマーケティングに関する委託先を確保するのではなく、オカザキホールディングスとのシナジーを活かして当社のマーケティング体制そのものを再構築し、IP を起点とした全方位的なブランド戦略を共同で推進することを目的としています。その目的達成のために、以下の3つの活動を中心に具体的協業を開始する方針です。

- ① 自社パブリッシングタイトルのマーケティング共同強化
- ② IP を起点としたコンテンツ展開・グッズ事業の共同推進
- ③ その他、両社合意した事項

なお、具体的な実施方法等については、双方の人員により構成されるプロジェクトチームにて、継続的に協議してまいります。

3. 資本業務提携先の会社概要

(1) 名 称	株式会社オカザキホールディングス	
(2) 所 在 地	東京都港区南青山二丁目2番8号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 岡崎太輔	
(4) 事 業 内 容	関連子会社事業支援及び経営戦略の立案・実行	
(5) 資本金	3,000 万円	
(6) 設 立 年 月 日	2025 年 4 月 25 日 (決算月 3 月)	
(7) 大株主及び持株比率 (2025 年 10 月末)	岡崎太輔	100%
(8) 上場会社と当該会社 との間の関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。
(9) 最近3年間の業績	オカザキホールディングスは2025年4月25日設立であり、最初の事業年度の決算が確定していないため、該当事項はありません。 なお、オカザキホールディングスの子会社(6社)の直近の概算売上高の合計額は4,146百万円です。	

4. 日程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	2025年11月20日
(2) 本資本業務提携及び本第三者割当増資に関する契約締結日	2025年11月20日
(3) 既存株主からの株式譲受日	2025年11月21日
(4) 本第三者割当増資の払込期日	2026年4月(予定)

5. 今後の見通し

本資本業務提携及びオカザキホールディングスの持分法適用関連会社化による当社の当期の業績に与える影響は軽微と考えられますが、当社の中長期的な業績向上に寄与するものと考えております。今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

以上